

# 高病原性鳥インフルエンザ及び 低病原性鳥インフルエンザ対策の 徹底をお願いします。



\* 渡り鳥が飛来する前に、高病原性鳥インフルエンザ等の防疫対策を強化しましょう！

## 飼養衛生管理基準を守りましょう

高病原性鳥インフルエンザの発生予防のためには、各農家におけるウイルス侵入防止措置が極めて重要です。特に以下の項目について、重点的にチェックしましょう。

### ◎消毒の徹底 ◎野生動物対策 ◎飲水対策 ◎人・車両の出入り

・車両・畜舎の消毒を徹底する。

・防鳥ネットの修復、害虫駆除をしっかりと行う。

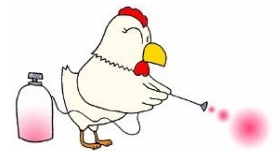
・池の水や井戸水を給水用に使用する場合は消毒して使用する。

・人・車両の出入りを記録し、保存する。  
・関係者以外の者をみだりに立ち入らせないようにする。

※裏面に消毒方法例示有り

## 早期通報

家きんに以下に示すような症状があったら、  
すぐに家畜保健衛生所へ連絡して下さい。



### 症状

・チアノーゼ  
・沈うつ  
・卵墜  
など、鳥インフルエンザの疑われる個体が出た場合

### 死亡率

1鶏舎において、1日の死亡羽数が直近3週間の平均死亡羽数の2倍以上となった場合

### 死亡羽数

1鶏舎において、5羽以上がまとまって死亡している、うずくまっている等異常な状況を確認した場合

## 中央家畜保健衛生所

岐阜市柳戸1-1 TEL:(058)201-0530 FAX:201-0531  
E-mail:c24502@pref.gifu.lg.jp 休日及び平日の時間外(17:30~翌日8:30)の緊急連絡はTEL:090-7024-5269まで



# ウイルス侵入防止のための消毒方法

## ① 車両の消毒

### ● 車両内部

- ・運転席のマット消毒
  - ・ハンドル、ペダルの消毒
  - ・荷台の消毒
- \* 車内は、消毒液に浸した布や消毒噴霧器等を使用して清掃しましょう。

### ● 車両外部

- ・タイヤの消毒
- \* タイヤ周辺は汚れが付きやすいので、簡易消毒器やブラシを使用しましょう。

## ② 畜舎の出入り口における消毒

- ・消石灰等の消毒薬の使用
  - ・消毒槽の設置
- \* 有機物を十分除去し、消石灰帯を設けるとともに、ビルコン等の踏み込み消毒槽を設置しましょう。

※ブーツカバーを着用しても可

## ③ 手指の洗浄又は消毒

- \* 石鹼やアルコールスプレーを用い、手指の洗浄・消毒を行いましょう。

※使い捨ての手袋を着用しても可



消毒用噴霧器



踏み込み消毒槽



ブーツカバー